

# ものを売る仕事について知ろう

- 1 教材名：ものを売る仕事について知ろう
- 2 目標：製品の流通には「生産者」「卸売業」「小売業」「消費者」が関わることを理解する。
- 3 学習展開：45分

	スライド	教師の主発問・指示	留意点
導入		<p>1 いろいろなお店について知ろう</p> <p>(1) よく行くお店の名前を書きましょう。 (2) お店の種類を線でむすびましょう。</p> <p>・テキストにある、いろいろなお店の特徴を理解させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テキストを紙かデータで配付する。</li> <li>・書いたお店の名前を発表させる。</li> <li>・一つずつお店の説明を読み、線で結ばせ、挙手させ、答え合わせをする。</li> <li>・(1) のお店に種類を書き込ませ、体験に結びつかせる。</li> </ul>
展開		<p>2 新しい売り方のお店について調べよう</p> <p>先生の後について、説明を読みましょう。</p> <p>・時代の変化と共に、新しい売り方がでてきたことに気付かせる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一つ一つの説明を読んだ後、「行ったことがある人?」「何を買いましたか?」と発問し、発表させることにより、体験を思い出させ、新しい売り方のお店をイメージしやすくする。</li> </ul>
展開		<p>3 お店を支える卸売業の仕事について知ろう</p> <p>□に入る言葉を選び、記号を書きましょう。</p> <p>・「仕入れ」「問屋」の定義を読ませ、それぞれの意味と、小売業との関係を理解させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ある品物を例にワークシートの空いている所に具体例を書かせる。(例 「魚」 漁師さん→市場→スーパー→ 私たち等)</li> <li>・卸売業の種類を具体的に写真などで提示する。(例：農協、おもちゃ問屋など)</li> </ul>
まとめ		<p>4 流通についてまとめよう</p> <p>「生産者」「卸売業」「小売業」「消費者」の言葉をおさえる。</p> <p>枠の色を手掛かりにして、□にあう言葉を書きましょう。</p> <p>・答えを確認し、説明を読ませる。</p> <p>・「もの・お金」の流れと「情報」との違いを理解させる。</p> <p>・キーワードを読み学習のまとめをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「もの」「お金」の順で矢印の流れを理解させる。</li> <li>・「情報」は「生産者」から「消費者」まで両向きの矢印であることを確認する。</li> <li>・コンビニでは POS システム等で「誰が、いつ、どんな商品を買った」などの情報管理を活用することにふれてもよい。</li> </ul>